

## 令和5年度第1回文化センター運営審議会会議録（会議要旨）

- 1 日時：令和5年5月29日（月）午後2時から午後4時まで
- 2 場所：ルルサス文化センター 交流室 1
- 3 出席委員：7名（欠席1名）
- 4 傍聴者 無
- 5 議題

### I 開会挨拶

### II 協議

- ①議案第1号 令和4年度 文化福祉会館利用状況報告
- ②議案第2号 令和4年度 文化センター事業報告
- ③議案第3号 令和4年度 文化センター事業収支決算報告
- ④議案第4号 令和5年度 文化センター事業計画（案）
- ⑤議案第5号 令和5年度 文化センター事業収支予算（案）

### III その他

- ①地域部活動について
- ②ルルサス文化センター1周年記念の学ぼうやセミナーについて
- ③新庁舎における文化センターについて

## 6 会議概要及び会議経過

### I 開会挨拶

（事務局）

- ・文化センター事業への協力に対するお礼。
- ・新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、文化センターや公民館の各部屋の利用人数制限を撤廃した。市民教養講座も昨年度より4講座増えて27講座が開設している。
- ・ルルサス文化センターももうすぐ1周年を迎える。引き続き、皆様に親しまれ、多くの方々にご利用いただけるよう努めていく。

### II 協議

（防府市公民館設置及び管理条例施行規則第5条第3項の規定により、委員長が議事を進行）

（委員長）

- ・委員長挨拶

・会議の公開について

防府市では、審議会等の会議は、原則として公開することとされている。これに従い、本会議も公開としたい。また、会議の記録の要旨をホームページで公開し、併せて名簿も公開したい。

了承いただきたい。

※ 異議なし

議案第1号「令和4年度 文化福祉会館利用状況報告」について、事務局からの報告をお願いします。

議案第1号 令和4年度 文化福祉会館利用状況報告（事務局）

（資料に沿って報告）

- ・令和4年度は令和3年度と比べ、件数・人数・金額ともに増加している。原因として、コロナ禍による制限が緩和され、各種行事等が再開されたことが大きいと思われる。

ルルサス文化センターについては、昨年8月の供用開始、徐々にまちなかでのイベント等での活用が広まってきていることが増加の原因と思われる。

（委員長）

御意見、御質問はあるか。

無いため、議案第1号について、承認いただける場合は挙手をお願いします。

※ 挙手多数

挙手多数により、議案第1号については承認。

議案第2号「令和4年度 文化センター事業報告」について、事務局からの報告をお願いします。

議案第2号 令和4年度 文化センター事業報告（事務局）

（資料に沿って説明）

（1）文化センター短期講座

- (2) 合同家庭教育学級
- (3) 女性学級運営委員長・副委員長研修会
- (4) 高齢者教室運営委員長・副委員長研修会
- (5) 文化センター市民教養講座作品展
  - ・生涯学習フェスティバルと併せて開催。来場者は178人。

(委員長)

質問などはあるか。

(委員)

文化センター短期講座の「Wi-Fiとオンラインサービスを使おう」という講座は、こういった内容のものか。

(事務局)

初心者向けスマホ講座のひとつで、実際にスマートフォンを操作してWi-Fiへの接続やオンラインサービスを体験してみるという内容である。

(委員)

デジタル化関連の講座について、コロナ禍の影響により、今まで実際に集まって開催していた形式からオンラインに切り替えていくという流れになってきている。ただ、それにはネットワーク接続の設定に関する知識が必要であり、それが無いためにオンライン会議に手が出せないという団体も多いと思われる。そのため、このような初心者向けから一歩踏み込んだ内容の講座も需要があると考えられるので開催してもよいと思われる。

(事務局)

学校では会議をオンラインですることが増えている。今後コロナ禍のような事態になったとしても、集まれないから中止や延期にするといったことは減らせていけると思う。

(委員)

オンライン会議に移行する流れは今後ますます強くなっていくので、これからデジタルに関する知識を持つ人が増えてくると考えられる。今はデジタル関連の講座といえば初心者向けのものでほとんどだが、“教養講座の対象は市民”ということ踏まえると初心者向けのものだけでいいのかということになる。もっと多くの方が興味を持てる幅広いレベルの講座が必要だと思われる。知識がなくても、ネットワーク接続の原理や仕組みを学べる講座があれば、そこから興味を持って学び始める人もいるかもしれない。

(事務局)

参考にさせていただく。

(委員長)

議案第 2 号について、承認いただけるか。

※ 挙手多数

挙手多数により、議案第 2 号については承認。

議案第 3 号「令和 4 年度 文化センター事業収支決算報告」について、事務局からの報告をお願いします。

議案第 3 号 令和 4 年度 文化センター事業収支決算報告（事務局）

（資料に沿って報告）

- (1) 文化センター事業
- (2) 市民教養講座事業

● 監査報告（委員）

令和 5 年 5 月 9 日に、収支決算書について、収入・支出伝票及び銀行通帳など関係書類との突合により監査を行い、適正に管理されていることを確認した。両事業とも適正と認める。

(委員長)

監査の報告があったが、議案第 3 号について、承認いただけるか。

※ 挙手多数

挙手多数により、議案第 3 号については承認。

議案第 4 号「令和 5 年度 文化センター事業計画（案）」について、事務局からの報告をお願いします。

議案第 4 号 令和 5 年度 文化センター事業計画（案）（事務局）

（資料に沿って報告）

- (1) 文化センター短期講座
- (2) 合同家庭教育学級

- (3) 防府市女性学級運営委員長・副委員長研修会
- (4) 防府市高齢者教室運営委員長・副委員長研修会
- (5) 短期市民教養講座
- (6) 自主活動グループの募集結果
- (7) 市民教養講座開講一覧

(委員長)

質問などはあるか。

(委員)

何かに興味を持つきっかけとしてテレビの影響力は非常に大きい。テレビで見たから挑戦してみようと思う人はそれなりにいらっしゃると思う。最近だと、個人的には消しゴム版画をテレビで見て興味をもっているが、ではそれをやるにはどこにいけばいいか、どこでそれを習えるのかという話が出てくる。そこで市民教養講座などでその講座を企画してみてもよいと思う。興味がありそうなことを仕組んであげることが大事。

講師を探すのが大変だと思うが、できるだけ学習の場や機会を提供することが教養講座を運営する側の役目だと思う。

(事務局)

市民教養講座では受講期間や開講人数等の関係があるため、すぐに開講とはなりにくいかもしれない。もし難しいようなら、まずは短期講座等で企画してみて市民の皆様の反応や評価を見るなどしながら、今後の事業につなげていくよう検討していきたい。

(委員長)

今の講座でも受講者の方にアンケート等を取られていると思うが、そういったものも基にして世の中の流れにあった講座を取り入れているようにしてほしいと思う。

(委員)

学校の図工や美術の授業で消しゴム版画はやっていないのか。

(委員)

消しゴム版画はやっていない。削りやすい石を材料にした彫刻刀で印鑑を作る教材があるので、それを使っている。

(委員)

通常の版画だと一つの作品を完成させるのに何カ月もかかってしまう。その点、消しゴムや今の教材のようなものなら短期間で完成するので、興味も持った人が気軽に挑戦しやすい。学校教材はこういったものが多いので、うまく活用してみてもよいと思う。

(事務局)

指導者バンクもあるのでいろいろと考えてみたい。

(委員長)

指導者バンクは講師の先生が世の中の流れを取り入れられるような研修等はあるか。

(事務局)

研修はないが、先生同士の意見交換会は実施している。

(委員長)

議案第4号について、承認いただけるか。

※ 挙手多数

挙手多数により、議案第4号については承認。

議案第5号「令和5年度 文化センター事業収支予算(案)」について、事務局からの報告をお願いします。

議案第5号 令和5年度 文化センター事業収支予算(案) (事務局)

(資料に沿って報告)

(1) 文化センター事業

・ルルサス文化センターが完成したこともあり、講座の開催回数を増やしていく方針であり、報償費等を増額している。

(2) 市民教養講座事業

(委員長)

質問などはあるか。

(委員)

市民教養講座収支予算案の支出の部、報償費の中の助手謝金について、1回2,000円の金額が適切かどうか疑問を感じる。助手といっても材料や道具の事前準備だったり、受講生が多くて講師の先生1人では手が回らないのでその補助として指導にまわったりと、その役割は重要だと思われる。

この金額がいつ決まったものかはすぐには分からないが、おそらく相当前

の基準であるだろうし、講師謝金の額6,000円も含めて見直しを検討してみてもどうか。

(委員)

市民教養講座は申込金1人500円×12人の合計6,000円が講師の謝金として充てられており、増額させるには申込金の額をあげるか、もしくは市から補助を出す等の方法をとる必要がある。

(委員)

集まった人たちでお金を出して講師謝金を出すというのが市民教養講座の運用の基盤ではあるが、それがネックとなって生涯学習活動が活発にならないのなら、市としてこれをどう捉えるか。とても難しいところだが、大切なことだと思う。

(委員長)

議案第5号について、承認いただけるか。

※ 挙手多数

挙手多数により、議案第5号については承認。

### III その他

(1) 地域部活動について(情報提供) (委員)

- ・国や県により、従来の中学校の部活動を地域部活動に移行していく動きが進められている。防府市としては、運動部・文化部を問わず、平日と土日の活動を令和7年度より地域移行に変えていくよう準備中。
- ・文化部の地域移行の一つの視点として、この文化センターや公民館の講座等に中学生を参加させてもらうよう考えている。どんな講座があるかPRを。
- ・地域部活動に移行すれば地域や家庭の負担増になってしまう。しかし地域で受け入れなければ、何の活動にも属さない子どもが増えてくる。教員だけでなく、地域全体で考えていかなければならない。

(2) ルルサス文化センター1周年記念の学ぼうやセミナーについて

(事務局)

- ・ルルサス文化センター1周年を記念して7月30日(日)に学ぼうやセミナーを開催する予定。

- ・セレモニー等を実施するかは未定。

(3) 新庁舎における文化センターについて（事務局）

- ・前回の運営審議会でもいただいた意見を基に計画を進めている。中にはどうしても実現が難しいことがあるが、代替案等でなるべく実現するように調整している。

(委員長)

文化センターは市民の方が活動の発表や研修、ワークショップで使うためにある部屋。前回の会議で「議場に転用も可能な部屋である」とのことだったが、学習のためのセンターである以上は部屋を大きく使うこともあるし、逆に小さく使うこともある。本来の使用目的を見失わずに仕上げていただきたいと思う。

以上で議事を終了する。